

別紙内閣告諭案

陸軍大臣	大藏大臣	内務大臣	外務大臣	内閣總理大臣	閣議 三三 號
厚生大臣	文部大臣	司法大臣	海軍大臣	内閣書記官長	案起 昭和三十年八月
運輸通信大臣	軍需大臣	農商大臣	大東亞大臣	内閣書記官	閣議 昭和三十年八月 日決定 裁可昭和 年八月 日施行
安井國務大臣	下村國務大臣	左近可國務大臣	櫻井國務大臣		昭和三十年八月 日施行

閣議
三三
號

案起
昭和三十年八月

閣議
昭和三十年八月
日決定
裁可昭和
年八月
日施行

昭和三十年八月
日施行

右閣議ニ供ス

Table with 10 vertical columns and 1 horizontal line, mostly blank.

(東東三三三)

極秘

内閣告諭案

本日

昭和十年八月十四日畏クモ大詔ヲ拜ス帝國ハ大東亞戰爭ニ從事スルコ

ト實ニ四年ニ近ク而モ遂ニ 聖慮ヲ以テ非常ノ措置ニ依リ其ノ局ヲ結

ブノ他途ナキニ至ル 臣子トシテ恐懼云フベキ所ヲ知ラサルナリ

願ルニ開戦以テ遠ク異域ニ骨ヲ暴セルノ將兵數ヲ知ラズ本土ノ被害無

辜ノ犠牲亦極マルニ思フニ此ノ痛憤極リナシ然ルニ戰爭ノ目的ヲ實現ス

ルニ由ナク戰勢日チ迫リテ遂ニ科學史上未會有ノ破壊力ヲ有ス

ル新爆彈ニ至リ戰爭ノ仕法ヲ一變セシメテ

戰爭終結ノ斡旋者トシテ

宣戰ヲ布告シ正ニ最後ノ關頭ニ達シタリ然レテ 聖德ノ宏大無邊ナル

帝國ハ 遂ニ 聖德ノ宏大無邊ナル

著

世界ノ和平ト臣民ノ康寧ヲ冀ハセ給ヒ茲ニ畏クモ大詔渙發セララル 聖

斷既ニ下ル赤子ノ康スヘキ方途ハ自ラ明カナリ

固ヨリ帝國ノ前途ハ之ニ依リ未會有ノ困難ヲ加カレシ戦争ノ終結ハ更

ニ國民ノ忍苦ヲ求ムルニ至ルベシ然レトモ帝國ハ此ノ忍苦ノ結實ニ依

リテ國家ノ運命ヲ將來ニ開拓セザルベカラ^下本大臣ハ茲ニ萬斛

ノ涙ヲ吞ミ敢テ此ノ難キヲ同胞ニ求メムト欲ス

今^命國民ノ齊シク奮フベキ所ハ國體ノ護持ニアリ苟モ既往ニ拘泥シテ

同胞相猜シ内争以テ他ノ乘スル^所余地ヲ作スベカラヌ情ニ激シテ輕舉

妄動シ信義ヲ世界ニ失フ^かベカラヌ又特ニ戰死者戰災者ノ遺族及傷痕軍

人ノ援護ニ付テハ國民悉ク力ヲ效スベシ

政府ハ國民ト共ニ承諾必謹刻苦奮勵常ニ大御心ニ歸一シ必ス國威ヲ恢

弘シ父祖ノ遺託ニ應ヘムコトヲ期ス

Faint vertical text on the right page, likely bleed-through from the reverse side.

時期

尚此ノ際特ニ一言スベキハ此ノ難局ニ處スベキ官吏ノ任務ナリ畏ク

モ至尊ハ爾臣民ノ哀情ヲ朕善ク之ヲ知ルト宣ハセ給フ諸君ハ宜ク

今日此ノ時ニ於テ陛下ノ有司トシテ此ノ聖旨ヲ奉行シ以テ堅

確ナル復興精神喚起ノ先達トナラムコトヲ畢ム期スベシ

昭和二十一年八月十四日

内閣總理大臣 岡谷 啓



内閣告諭案

昭和廿年八月十四日畏クモ大詔ヲ拜ス帝國ハ大東亞戦争ニ從事スルコト實ニ四年ニ近ク而モ遂ニ聖慮ヲ以テ非常ノ措置ニ依リ其ノ局ヲ結フノ他途ナキニ至レリ臣子トシテ恐懼云フヘキ所ヲ知ラサルナリ願ルニ開戦以降遠ク異域ニ骨ヲ暴セルノ將兵數ヲ知ラス本土ノ被害無辜ノ犠牲亦極マル之ヲ思ヘハ痛憤極リナシ然ルニ戦争ノ目的ヲ實現スルニ由ナク戦勢日ヲ追フテ悪化シ遂ニ科學史上未會有ノ破壊力ヲ有スル新爆彈ヲ用フルニ至リ戦争ノ仕法ヲ一變セシメタリ一方先ニ帝國力戦争終結ノ斡旋者タラムコトヲ求メタル「ソ」聯邦ハ去ル九日帝國ニ宣戰ヲ布告シ正ニ最後ノ關頭ニ達シタリ然ルニ聖德ノ宏大無邊ナル

世界ノ和平ト臣民ノ康寧ヲ冀ハセ給ヒ茲ニ畏クモ大詔渙發セラレ
斷既ニ下ル赤子ノ服スヘキ方途ハ自ラ明カナリ
固ヨリ帝國ノ前途ハ之ニ依リ未會有ノ困難ヲ加フヘシ戰爭ノ終結ハ更
ニ國民ノ忍苦ヲ求ムルニ至ルヘシ然レトモ帝國ハ此ノ忍苦ノ結實ニ依
リテ國家ノ運命ヲ將來ニ開拓セサルヘカラサルナリ本大臣ハ茲ニ萬斛
ノ涙ヲ吞ミ敢テ此ノ難キヲ同胞ニ求メムト欲ス
今ヤ國民ノ齊シク嚮フヘキ所ハ國體ノ護持ニアリ苟モ既往ニ拘泥シテ
同胞相猜シ内爭以テ他ノ乘スルノ余地ヲ作スヘカラス情ニ激シテ輕舉
妄動シ信義ヲ世界ニ失フヘカラス又特ニ戰死者戰災者ノ遺族及傷痍軍
人ノ援護ニ付テハ國民悉ク力ヲ效スヘシ
政府ハ國民ト共ニ承諾必謹刻苦奮勵常ニ大御心ニ歸一シ必ス國威ヲ恢
弘シ父祖ノ遺託ニ應ヘムコトヲ期ス

期不

尙此ノ際特ニ一言スヘキハコノ難局ニ處スヘキ官吏ノ任務ナリ畏ク
モ至尊ハ爾臣民ノ憂情ハ朕轡ク之ヲ知レリト宣ハセ給フ諸君ハ實ニ
今日此ノ時ニ於テコソ陛下ノ有司トシテ此ノ聖旨ヲ奉行シ以テ堅
確ナル復興精神喚起ノ先達トナラムコトヲ望ム



内閣告諭案

昭和廿年八月十四日畏クモ大詔ヲ拜ス帝國ハ大東亞戦争ニ從事スルコト實ニ四年ニ近ク而モ遂ニ聖慮ヲ以テ非常ノ措置ニ依リ其ノ局ヲ結フノ他途ナキニ至レリ臣子トシテ恐懼云フヘキ所ヲ知ラサルナリ願ルニ開戦以テ速ク異域ニ骨ヲ暴セルノ將兵數ヲ知ラス本土ノ被害無辜ノ犠牲亦極マル之ヲ思ヘハ痛憤極リナシ然ルニ戦争ノ目的ヲ實現スルニ由ナク戦勢日ヲ追フテ黒化シ遂ニ科學史上未曾有ノ破壊力ヲ有スル新爆彈ヲ用フルニ至リ戦争ノ仕法ヲ一變セシメタリ一方先ニ帝國カ戦争終結ノ斡旋者タラムコトヲ求メタル「ソ」聯邦ハ去ル九日帝國ニ宣戦ヲ布告シ正ニ最後ノ關頭ニ達シタリ然ルニ聖德ノ宏大無邊ナル

帝國ハ

世界ノ和平ト臣民ノ康寧ヲ冀ハセ給ヒ茲ニ畏クモ大詔煥發セラレ
斷既ニ下ル赤子ノ服スヘキ方途ハ自ラ明カナリ
國ヨリ帝國ノ前途ハ之ニ依リ未會有ノ困難ヲ加フヘシ戰爭ノ終結ハ更
ニ國民ノ忍苦ヲ求ムルニ至ルヘシ然レトモ帝國ハ此ノ忍苦ノ結實ニ依
リテ國家ノ運命ヲ將來ニ開拓セサルヘカラサルナリ本大臣ハ茲ニ萬斛
ノ涙ヲ吞ミ敢テ此ノ難キヲ同胞ニ求メムト欲ス
今ヤ國民ノ齊シク嚮フヘキ所ハ國體ノ護持ニアリ苟モ既往ニ拘泥シテ
同胞相猜シ内爭以テ他ノ乘スルノ余地ヲ作スヘカラス情ニ激シテ輕舉
妄動シ信義ヲ世界ニ失フヘカラス又特ニ戰死者戰災者ノ遺族及傷痍軍
人ノ援護ニ付テハ國民悉ク力ヲ效スヘシ
政府ハ國民ト共ニ承詔必謹刻苦奮勵常ニ大御心ニ歸一シ必ス國威ヲ恢
弘シ父祖ノ遺託ニ應ヘムコトヲ期ス

Very faint, illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

才期

尙此ノ際特ニ一言スヘキハコノ難局ニ處スヘキ官吏ノ任務ナリ畏ク
モ至尊ハ爾臣民ノ感情ハ朕轉ク之ヲ知レリト宣ハセ給フ諸君ハ實ニ
今日此ノ時ニ於テコソ陛下ノ有司トシテ此ノ聖旨ヲ奉行シ以テ堅
確ナル復興精神喚起ノ先達トナラムコトヲ望ム